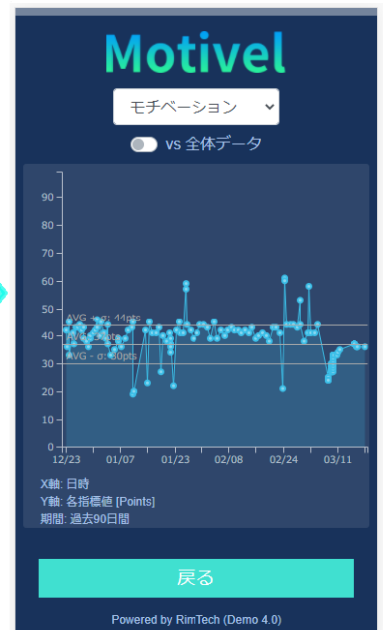


出産直後から産後4か月のママ、パパ対象

最新技術で産後うつ予防！ 全員に判定結果をお知らせします

声だけ、5秒で計測



佐賀大学医学部看護学科母性看護・助産学領域は、一般社団法人ヘルスサポーターズイノベーション、西九州大学リハビリテーション学科理学療法学専攻、リスク計測テクノロジーズ株式会社と共同で以下の研究を実施します。

研究タイトル

音声マインド分析技術Motivelによる 母親と父親の産後うつ病のスクリーニングの有用性

調査の目的

産後うつ病は、母親だけでなく、父親も発症する危険があります。発症率は男女ともに10%程度で、産後1年間は発症する可能性があります。夫婦の何れかが産後うつ病を発症すると、家庭生活や育児に多大な影響を及ぼし、虐待や自殺につながる可能性もあります。

そこで本研究では、一般での実証研究が済んでいるMotivelを使い、母親と父親の心身の不調をスクリーニングできるかを検証することを目的としました。

自宅で簡単に信頼性のあるセルフチェックを行うことができれば、専門家への相談もしやすくなり、産後うつ病の予防や育児期の生活の質の向上につながると考えられます。

調査の対象

出産直後から産後4か月の母親200名と父親200名の計400名。

■ 研究参加にかかる経費は発生しません。
また、謝礼はございません。

Motivelとは、声だけで簡単にモチベーション（活動意欲）の状態を計測し、数値で示すことができるマルチデバイスに対応したアプリケーションです。



研究の詳細・申し込み方法

WEBサイトにてご確認ください。

<https://www.healthsupporters-i.com/motivel2021/>

■申し込み方法

WEBサイトにて調査の詳細を最後まで読んで、研究にご協力いただける方は、調査協力に「同意する」をクリックのうえ、申し込みフォームに必要事項を入力して送信をしてください。



■募集期間

2021年4月下旬～2022年3月

(参加者が予定数に達したら終了)

本調査は、佐賀大学医学部倫理委員会の承認を得て実施しています。

■後援

佐賀県、佐賀県産婦人科医会、佐賀県小児科医会

■問い合わせ先

佐賀大学医学部看護学科 母性看護・助産学領域
教授 佐藤珠美

✉ tsatoh@cc.saga-u.ac.jp

【事務局】

一般社団法人ヘルスサポーターズイノベーション
代表理事 寺野幸子

TEL 0952-60-2152

✉ contact@healthsupporters-i.com

〒840-0054 佐賀県佐賀市水ヶ江2丁目11-1

申し込み後の流れ

参加を申し込まれた方に、事務局から2日以内にメールにてMotivelのIDとパスワードをお知らせします。

調査期間は21日間で、メールが届いた日が1日目になります。まず、ご自分のスマートフォンなどでMotivelのアプリケーションを使って毎日1～2回、3週間連続して音声を読み込みます。

その後、**初回と最終日（21日後）の2回、アンケートに回答していただいた方、全員に判定結果をお知らせします。**

モチベーションを分析することで、育児中のストレス管理のお役に立てる可能性があります。

START



Motivelにログインして

1日目から21日目まで毎日

5秒程度、声で計測を実施

(1日に1～2回)

心の健康状態の分析結果をご自身で確認できます。

1日目

以下のWEBアンケートに回答（約8分）

基本属性
身体症状
活動意欲
集中力・注意力
ヒヤリハット

21日目

以下のWEBアンケートに回答（約8分）

身体症状
活動意欲
集中力・注意力
ヒヤリハット
うつの質問
自由記述

GOAL